

# 安倍総理大臣及び岸田外務大臣の第69回国連総会出席 ポスト2015年開発アジェンダに関する発信

## 全体概要

平成26年10月 外務省

- 安倍総理は、9月22日～26日、第69回国連総会出席のためニューヨークを訪問。滞在中、総理は、国連総会一般討論演説を行ったほか、国連気候サミット等の首脳レベル会合でもスピーチを実施。
- 岸田外務大臣も、9月21日～26日、ニューヨークを訪問し、安保理改革に関するG4(日・独・印・伯)外相会合やG7外相会合等に出席。
- 総理及び大臣は、それぞれ各国首脳及び外相と二国間会談も実施。



出典：官邸HP

## ポスト2015年開発アジェンダとの関連

### 1 安倍総理による一般討論演説(9月25日)

- 日本の戦後の平和国家としての歩み、国連及び国際社会での貢献を示し、国連創設70周年を迎えるにあたり、今後不戦の誓いを受け継ぎつつ、「積極的平和主義」、人間の安全保障の考えに立ち、更なる国際貢献を行っていくことを強調した。
- その中で、**ポスト2015年開発アジェンダの策定に強く関与し、包摂性、持続可能性、強靱性の達成のため、人種、性別、年齢を問わず、立場の弱い人達の保護・能力強化を重視すると強く訴えた。**
- また、人間を中心にした社会、特に「女性の輝く社会」の実現のため、WAW!Tokyo2014など国際会議を開催するほか内外で取組を進めており、21世紀を女性の人権侵害のない世界にするとともに、教育・保健などの権利を保障して、経済的自立能力を育成する(2013年に約束した3年30億ドル超の支援を着実に実施中。UN Womenへの拠出金を5倍増)と述べた。

## 2 気候サミット強靱性セッション(9月23日)

- 気候サミットの8つの個別のセッションの一つである強靱性セッションで、安倍総理はスチュアート・バルバドス首相と共に共同議長として出席。
- 安倍総理は、冒頭挨拶の中で、日本の防災の取組を紹介し、第3回国連防災世界会議の成功に向けた協力を呼びかけた他、**ポスト2015年開発アジェンダに防災を位置づける重要性についても説明した**。また、2015年は、ポスト兵庫行動枠組、ポスト2015年開発アジェンダ、気候変動の新しい国際枠組を策定する年であることを強調した。



出典:官邸HP

## 3 安倍総理と潘基文国連事務総長との会談(9月24日)

- 安倍総理から、**ポスト2015年開発アジェンダは人間の安全保障の理念に基づく効果的な枠組みとすべき**、日本として今後の国連における議論にも積極的に参加する旨の決意を述べた。
- これに対し潘事務総長から、**2015年より先の国際開発目標のあり方につき、議論を一層進展させたく、総理の助力を得たい**旨述べた。



出典:官邸HP

## 4 岸田外務大臣のサイドイベント「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)の実現に向けて」への出席(9月22日)

- 岸田大臣は、挨拶の中で、**UHCの視点に基づくアプローチはポスト2015年開発アジェンダにおける他の保健優先課題の達成を加速させる上でも極めて効果的なアプローチ**であると紹介。UHC達成に向けて、グローバルリーダーが連携して行動していくことが重要である旨述べた。



提供:外務省